

# JHL NEWS

No.12

2013年11月18日

●発行●  
日本ハンドボールリーグ機構  
会長 多田 博  
東京都渋谷区神南1-1-1  
電話 03-3481-2494

## 大同ら上位陣が手堅く勝利

### ～第38回 日本ハンドボールリーグ・第11週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第11週は宮城などで男子4試合が行われ、首位を走る大同特殊鋼をはじめ、トヨタ車体、大崎電気、湧永製薬の上位陣が手堅く勝利をものにした。

宮城でのトヨタ自動車東日本-湧永は、ルーキー玉井のシュートで幸先よいスタートを切った東日本が前半9分までに5-2とリードするが、湧永はGK志水の好セーブから速攻が決まりだし、17分過ぎから今井の得点を皮切りに一気に8点を連取、18-10とリードして前半を折り返した。後半は一進一退の攻防が続く中、中盤以降、東日本も粘り強いディフェンスからの速攻でリズムをつかみ、速いパス回しから玉井のステップシュートなどで得点を重ねて26分24-25と肉薄した。しかし、東日本の反撃もここまで。残り1分、湧永はダメ押しとなる東江の7mスローでピンチをしのぎ、辛くも2点差で逃げ切った。

福井での北陸電力-大同は、GK川添が好セーブを連発して前半9分3-3と食い下がっていた北電に対し、大同は加藤、岸川、高景洙の3連取で主導権を奪取。この後、機動力を活かした大同相手になんとか対抗しようとする北電だったが、ディフェンスで守りきれず、15-7と大同リードで前半を終えた。後半スタートも大同の攻勢が続き、7分過ぎから北電の連続退場に乗じて久保（龍）らで加点した大同が9分19-8と先行。その後も加藤のポストシュートなどでさらにリードを広げると、地元・北陸高出身の平子が立て続けにシュートを決め、危なげなく8勝目をマークした。

愛知での大崎-豊田合成は、信太のミドルシュートで先制した大崎が小澤のサイドシュートをからめて好スタートを切った。合成も野田の3連打で応戦したものの、6分以降はGK浦和の活躍が光った大崎ディフェンスを切り崩せず13分間無得点と沈黙。この間、大崎は信太、東長濱を中心とした多彩なパスワークで着実に加点して9-3とリードを広げ、その後も優位を守り16-7で前半終了。後半はともに選手を入れ替えながらのゲームとなり、互いに点を取り合う展開になったが、地力に勝る大崎が前半のリードを活かし、34-21の圧勝で合成の挑戦を退けた。

沖縄の琉球コラソン-車体は、車体・富田のポストシュートで試合がスタート。琉球もすぐさま名嘉（伸）のミドルシュートで得点を返すが、車体の堅い6-0ディフェンスやGK甲斐の好セーブもあり10分6-1と車体が先行。その後、琉球もマンツーマンディフェンスから良いリズムをつかもうとするが車体の強固なディフェンスに阻まれて苦戦が続いた。12-4と車体リードで迎えた後半、10分過ぎから琉球の果敢なディフェンスが機能しだし、守りからのスピーディな攻撃で3連続得点を奪って地元サポーターを喜ばせた。しかし、車体は門山、木切倉の連打で17分18-10と流れを引き戻すと、その後は手堅い攻守でがっちりと主導権をキープ、19-14と5点差をつけて2位の座を守った。

静岡などで男子4試合が行われる次週も大同、車体、大崎、湧永の上位4チームが進撃を続ける可能性が高い。プレーオフ進出へ望みをつなぎたいトヨタ紡織九州が首位の大同相手にどんな戦いぶりを見せるか。



①がっちりと首位を守った大同・平子  
②強打で車体攻撃陣をリードした高智

### 第12週の日程

11月23日(土)	静 岡	静岡市中央体育館(JR東海道本線静岡駅徒歩20分)	13:00~	(男)	湧 永 製 薬 × 北 陸 電 力
			15:30~	(男)	大 崎 電 気 × トヨタ自動車東日本
11月24日(日)	長 野	千曲市戸倉体育館(しなの鉄道戸倉駅徒歩15分)	13:00~	(男)	ト ヨ タ 車 体 × 豊 田 合 成
	愛 知	枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	13:00~	(男)	大 同 特 殊 鋼 × トヨタ紡織九州

# JHL NEWS JHL NEWS



## 第5回チャレンジ・ディビジョン

## 〈Bブロック〉

11月16日奈良・桜井市芝運動公園総合体育館

八光自動車工業 39 (14-11)  
 OSAKA SELECTION 30 (17-6) 17 TOYAMA選抜  
 (25-6) 16 HC・MKA奈良  
 (13-10)

## 選手登録情報

〈大同特殊鋼〉登録抹消・No.2 棚原 良

日程变更

(変更前) 2月1日埼玉・さいたま市記念総合体育館 14:00～大崎電気×大同特殊鋼  
(変更後) 2月19日埼玉・さいたま市記念総合体育館 18:00～大崎電気×大同特殊鋼  
(変更前) 2月1日大阪・八尾市立総合体育館 14:00～湧永製薬-琉球コラソン  
(変更後) 12月22日大阪・豊中市立豊島体育馆 14:00～湧永製薬-琉球コラソン

…日本リーグのホットな情報をどうぞ…

★ナマ情報をインターネットで画像とともに……★

○日本ハンドボールリーグの公式ホームページをご覧ください。

アドレス <http://www.jhl.handball.jp/>

iモード版 <http://www.jhl.handball.jp/i/>

## 日本ハンドボールリーグ委員会

(TEL03-3481-2494 • FAX03-3481-2367)

# 男女個人ランキング 第11週終了現在

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	66点	(9試合)	1 宋 海林	(メイプルレッズ)	74点	(10試合)
2 信太 弘樹	(大崎電気)	59点	(9試合)	2 藤井 紫緒	(オムロン)	73点	(10試合)
2 赤塚 孝治	(北陸電力)	59点	(9試合)	3 原 希美	(バイオレットアイリス)	71点	(11試合)
4 成田 幸平	(湧永製薬)	50点	(9試合)	4 藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	70点	(10試合)
5 高 景洙	(大同特殊鋼)	46点	(9試合)	5 高山 智恵	(メイプルレッズ)	54点	(10試合)
5 濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	46点	(9試合)	5 河田 知美	(北國銀行)	54点	(10試合)
7 村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	43点	(8試合)	7 増田 寛那	(メイプルレッズ)	52点	(10試合)
8 豊田 賢治	(大崎電気)	41点	(9試合)	8 田中美音子	(ソニーセミコンダクタ)	43点	(10試合)
8 村山 裕次	(琉球コラソン)	41点	(9試合)	9 福井 美樹	(H C 名古屋)	42点	(10試合)
10 平子 卓人	(大同特殊鋼)	40点	(9試合)	10 横嶋 彩	(北國銀行)	39点	(10試合)
10 藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	40点	(8試合)				

### フィールド得点

1 玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	60点	(9試合)	1 宋 海林	(メイプルレッズ)	64点	(10試合)
2 信太 弘樹	(大崎電気)	59点	(9試合)	2 藤井 紫緒	(オムロン)	55点	(10試合)
3 成田 幸平	(湧永製薬)	50点	(9試合)	2 原 希美	(バイオレットアイリス)	55点	(11試合)
4 赤塚 孝治	(北陸電力)	48点	(9試合)	4 高山 智恵	(メイプルレッズ)	54点	(10試合)
5 高 景洙	(大同特殊鋼)	46点	(9試合)	5 藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	46点	(10試合)
5 濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	46点	(9試合)	6 田中美音子	(ソニーセミコンダクタ)	43点	(10試合)
7 村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	43点	(8試合)	7 増田 寛那	(メイプルレッズ)	41点	(10試合)
8 豊田 賢治	(大崎電気)	41点	(9試合)	8 福井 美樹	(H C 名古屋)	39点	(10試合)
9 松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	39点	(9試合)	9 高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	38点	(10試合)
9 出村 直嗣	(豊田合成)	39点	(9試合)	10 横嶋 彩	(北國銀行)	37点	(10試合)
9 今村 彰伸	(豊田合成)	39点	(9試合)				
9 村山 裕次	(琉球コラソン)	39点	(9試合)				

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 豊田 賢治	(大崎電気)	41点/ 57射 0.719	1 高山 智恵	(メイプルレッズ)	54点/ 74射 0.730
2 村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	43点/ 60射 0.717	2 高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	38点/ 54射 0.704
3 松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	39点/ 59射 0.661	3 田中美音子	(ソニーセミコンダクタ)	43点/ 75射 0.573
4 出村 直嗣	(豊田合成)	39点/ 66射 0.591	4 横嶋 彩	(北國銀行)	37点/ 66射 0.561
5 信太 弘樹	(大崎電気)	59点/ 100射 0.590	5 藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	46点/ 86射 0.535
6 高 景洙	(大同特殊鋼)	46点/ 78射 0.590	6 藤井 紫緒	(オムロン)	55点/ 104射 0.529
7 玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	60点/ 106射 0.566	7 宋 海林	(メイプルレッズ)	64点/ 126射 0.508
8 成田 幸平	(湧永製薬)	50点/ 90射 0.556	8 増田 寛那	(メイプルレッズ)	41点/ 92射 0.446
9 今村 彰伸	(豊田合成)	39点/ 82射 0.476	9 原 希美	(バイオレットアイリス)	55点/ 152射 0.362
10 赤塚 孝治	(北陸電力)	48点/ 105射 0.457	10 福井 美樹	(H C 名古屋)	39点/ 110射 0.355
11 濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	46点/ 101射 0.455			

### 7mスロー得点

1 藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	16点	(8試合)	1 藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	24点	(10試合)
2 東長濱 秀希	(大崎電気)	14点	(9試合)	2 河田 知美	(北國銀行)	22点	(10試合)
3 平子 卓人	(大同特殊鋼)	11点	(9試合)	3 藤井 紫緒	(オムロン)	18点	(10試合)
3 赤塚 孝治	(北陸電力)	11点	(9試合)	4 原 希美	(バイオレットアイリス)	16点	(11試合)
3 野田 祐希	(豊田合成)	11点	(9試合)	5 増田 寛那	(メイプルレッズ)	11点	(10試合)
6 渡部 仁	(トヨタ車体)	10点	(9試合)	6 金 恩恵	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	10点	(10試合)
7 水野 裕矢	(琉球コラソン)	9点	(9試合)	6 宋 海林	(メイプルレッズ)	10点	(10試合)
8 横口 瞳	(湧永製薬)	7点	(9試合)	8 柴田 理紗	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	7点	(9試合)
9 玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	6点	(9試合)	9 池原 綾香	(バイオレットアイリス)	6点	(11試合)
10 連基徳	(琉球コラソン)	5点	(9試合)	9 吉田 起子	(オムロン)	6点	(11試合)

### シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1 甲斐 昭人	(トヨタ車体)	125本/ 284射 0.440	1 藤間 かおり	(オムロン)	154本/ 326射 0.472
2 志水 孝行	(湧永製薬)	123本/ 299射 0.411	2 寺田 三友紀	(北國銀行)	132本/ 296射 0.446
3 木村 昌丈	(大崎電気)	63本/ 159射 0.396	3 飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	121本/ 297射 0.407
4 川添 将典	(北陸電力)	109本/ 321射 0.340	4 毛利 久美	(バイオレットアイリス)	128本/ 318射 0.403
5 松野 雅崇	(トヨタ紡織九州)	61本/ 187射 0.326	5 田 口	舞(メイプルレッズ)	100本/ 251射 0.398
6 藤堂 聖二	(豊田合成)	101本/ 312射 0.324	6 戸塚 純子	(H C 名古屋)	121本/ 350射 0.346
7 関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	121本/ 375射 0.323	7 菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	87本/ 328射 0.265
8 久保 侑生	(大同特殊鋼)	48本/ 155射 0.310			
9 石田 孝一	(琉球コラソン)	71本/ 236射 0.301			

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 内田 武志	(琉球コラソン)	11本/ 19射 0.579	1 藤間 かおり	(オムロン)	9本/ 33射 0.273
2 志水 孝行	(湧永製薬)	3本/ 9射 0.333	1 戸塚 純子	(H C 名古屋)	3本/ 11射 0.273
3 有江 啓	(北陸電力)	4本/ 14射 0.286	3 瀧澤 瞳子	(H C 名古屋)	3本/ 13射 0.231
4 木村 昌丈	(大崎電気)	3本/ 11射 0.273	4 毛利 久美	(バイオレットアイリス)	5本/ 23射 0.217
5 木下 国大	(トヨタ車体)	4本/ 18射 0.222	5 山根 エレナ	(バイオレットアイリス)	3本/ 15射 0.200
5 藤戸 量介	(豊田合成)	4本/ 18射 0.222	6 山中 絵里奈	(オムロン)	2本/ 11射 0.182
7 関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	4本/ 20射 0.200	7 菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	5本/ 29射 0.172

第38回日本ハンドボールリーグ成績表

第11週第1日終了 11月16日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	大崎電気	湧永製薬	トヨタ紡織九州	琉球コラソン	トヨタ自動車東日本	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		25 ● ○ 30	28 ○ 26	21 ○ 19	30 ○ 24	21 ○ 17	29 ○ 27	30 ○ 22	34 31 ○ ○ 18 16	9	8	0	1	16	249	199	50
2	トヨタ車体	30 ○ 25		30 ○ 29	25 ● 26	29 ○ 24	32 19 ○ ○ 28 14	33 ○ 23	27 ○ 27	33 ○ 21	9	7	1	1	15	258	217	41
3	大崎電気	26 ● 28	29 ● 30		30 ○ 27	33 ○ 28	25 ○ 21	33 ○ 32	25 34 ○ ○ 22 21	36 ○ 24	9	7	0	2	14	271	233	38
4	湧永製薬	19 ● 21	26 ○ 25	27 ● 30		30 ● 34	34 ○ 22	29 26 △ ○ 29 24	26 ○ 22	23 ○ 19	9	5	1	3	11	240	226	14
5	トヨタ紡織九州	24 ● 30	24 ● 29	28 ● 33	34 ○ 30		23 ○ 22	41 ○ 24	33 ● 34	34 ○ 24	8	4	0	4	8	241	226	15
6	琉球コラソン	17 ● 21	28 14 ● ● 32 19	21 ● 25	22 ● 34	22 ● 23		31 ○ 27	27 ○ 26	25 ○ 20	9	3	0	6	6	207	227	-20
7	トヨタ自動車東日本	27 ● 29	23 ● 33	32 ● 33	29 24 △ ● 29 26	24 ● 41	27 ● 31		33 ○ 30	32 ○ 22	9	2	1	6	5	251	274	-23
8	豊田合成	22 ● 30	27 △ 27	22 21 ● ● 25 34	22 ● 26	34 ○ 33	26 ● 27	30 ● 33		27 ○ 23	9	2	1	6	5	231	258	-27
9	北陸電力	18 16 ● ● 34 31	21 ● 33	24 ● 36	19 ● 23	24 ● 34	20 ● 25	22 ● 32	23 ● 27		9	0	0	9	0	187	275	-88

順位	女子	オムロン	広島メイプルレッズ	北國銀行	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		24 22 ○ ● 23 24	26 27 △ ○ 26 19	22 25 ○ △ 21 25	24 32 ○ ○ 17 12	23 ○ 21	24 30 ○ ○ 7 16	11	8	2	1	18	279	211	68
2	広島メイプルレッズ	23 24 ● ○ 24 22		22 28 ● ○ 33 21	26 27 ○ ○ 22 20	30 28 ○ ○ 25 20	39 ○ 17	30 ○ 14	10	8	0	2	16	277	218	59
3	北國銀行	26 19 △ ● 26 27	33 21 ○ ● 22 28		21 ○ 20	28 35 ○ ○ 17 21	28 35 ○ ○ 15 16	32 ○ 13	10	7	1	2	15	278	205	73
4	ソニーセミコンタクタ	21 25 ● △ 22 25	22 20 ● ● 26 27	20 ● 21		26 ○ 19	25 28 ○ ○ 16 16	28 28 ○ ○ 8 18	10	5	1	4	11	243	198	45
5	三重ハイオレットアイス	17 12 ● ● 24 32	25 20 ● ● 30 28	17 21 ● ● 28 35	19 ● 26		25 24 ○ ○ 19 18	23 25 ○ ○ 16 11	11	4	0	7	8	228	267	-39
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	21 ● 23	17 ● 39	15 16 ● ● 28 35	16 16 ● ● 25 28	19 18 ● ● 25 24		21 21 ○ ○ 18 20	10	2	0	8	4	180	265	-85
7	HC名古屋	7 16 ● ● 24 30	14 ● 30	13 ● 32	8 18 ● ● 28 28	16 11 ● ● 23 25	18 20 ● ● 21 21		10	0	0	10	0	141	262	-121

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。